



新発田市立紫雲寺小学校

学校だより

2月15日号

<http://shiunjies.shibata.ed.jp>

「良い習慣」を

校長 土田 志津子

「・・・基本的な生活習慣や学習、読書の習慣を含め、子どものうちに「良い習慣」を徹底的に身に付けてやるのが、その子の人生にどれだけ大きな助けになるか。・・・挨拶、姿勢、早寝・早起き・朝ご飯、毎日の家庭学習と読書の習慣など。・・・自信をもたせるための一番の正攻法は、「できるようにしてやる」ことだ。・・・そのためにも徹底的に「良い習慣」をつけること。これが教育の「基本の基本」だと思う。」（「内外教育」文科省高等教育局 浅田氏より）

12日の児童朝会で、図書委員会による読書ランキングの表彰がありました。4月からの読書の冊数が四百冊を越えた児童が1名、三百冊以上の児童が3名、二百冊以上8名、百冊以上34名、五十冊以上47名が、それぞれ表彰されました。三百冊を越えている子どもたちは、一日平均1～2冊読んでいることとなります。すごいことです。単純に冊数だけで喜んでいいとは思いませんが、自分が好きな本を手にとって四百冊読んできたという事実は、やはりすごいと思うのです。読書の習慣は、人を豊かにします。

次は、二面に掲載しましたが、今年度3回目の家庭学習習慣の取組の成果についてです。これは、紫雲寺地区小中学校での共通の取組です。地区に住む児童生徒の学力向上を願って始めました。3小学校の児童が紫雲寺中学校に進学し、一つの学舎で学ぶ時、同じ習慣がついていると子どもたちは幸せではないかということが起点です。今回の取組は、今年度の締めくくりということもあり、先生方も力を入れて取り組みましたので、目標達成の児童が前回より確実に増えています。

学級だよりで「子どもたちに再三呼びかけていますが、ご家庭でもよろしくお願いします」など保護者の方々へ協力要請をしたり、「宿題が早く終わって、目標時間にあと10分というときは、音読、計算ドリル、読書、漢字練習もう一回やる」等の自主学習の方法や内容を指導した学年があったり、学年独自の家庭学習記録カードを作成してずっと取り組んできたりした成果と思います。

と言って学校だけでできたことではないのです。一人一人の取組カードを見ますと、保護者の皆さまが“声かけ”や“環境づくり”を毎日したという数値も、83%から87%にアップしていたのです。つまり、90%近い家庭で、「宿題したの。」とか「テレビを消してしなさいよ。」と声かけをしていただいたことが、大きく成果につながったのだと思います。保護者の皆さまのご協力が、前回より強力でした。風邪やインフルエンザの流行時でしたが、ご支援ご協力に深く感謝します。

子どもたちに「良い習慣」を身に付けさせたいと切に願っています。冒頭の筆者は、挨拶や早寝・早起き・朝ごはん、家庭学習、読書などの習慣は、生涯役に立つ「生きる力」だと言い切っています。

紫雲寺小学校では、読書や家庭学習の習慣は、少しずつ定着してきています。次は、「挨拶ができる子ども」を目標にしたいと思います。残念ながら、こちらから挨拶をしても挨拶を返せない子どももいるという現実があります。なんとか気持ちの良い挨拶ができる子どもたちに育てたいと思っています。この習慣も学校だけでは身につかないようです。学校の教職員と保護者の皆さま、地域の皆さまが、みんなで子どもたちに挨拶の声を、これまで以上に掛けていきたいと思っています。ご協力をお願いいたします。



家庭学習の時間のめやす…学年×10分！！（6年生なら6×10=60分）

元気アップ週間へのご協力、ありがとうございました。今回も、家庭学習の時間を充実させることを主なねらいとして取り組みました。インフルエンザによる学年閉鎖や風による体調不良のお子さんもたくさんおり、体調が万全でない中での取組となりましたが、一人一人がそれぞれの目標に向かって頑張ってくれたと思っています。以下に家庭学習時間を集計した一覧表（11月と1月の取組の推移表）を紹介します。

			月	火	水	木	金	土	日	平均
1年生	11月	達成人数	32	33	33	31	32	27	25	30.4
		達成率	97.0%	100.0%	100.0%	93.9%	97.0%	81.8%	75.8%	92.2%
	1月	達成人数	30	29	30	29	27	23	27	27.9
		達成率	90.9%	90.6%	88.2%	87.9%	84.4%	74.2%	84.4%	85.8%
2年生	11月	達成人数	27	24	24	28	24	22	26	25.0
		達成率	79.4%	70.6%	70.6%	82.4%	70.6%	64.7%	76.5%	73.5%
	1月	達成人数	30	29	30	29	27	23	27	27.9
		達成率	90.9%	90.6%	88.2%	87.9%	84.4%	74.2%	84.4%	85.8%
3年生	11月	達成人数	19	14	20	20	18	14	14	17.0
		達成率	73.1%	53.8%	76.9%	76.9%	69.2%	53.8%	53.8%	65.4%
	1月	達成人数	20	19	20	19	16	17	16	18.1
		達成率	87.0%	82.6%	83.3%	82.6%	69.6%	73.9%	69.6%	78.4%
4年生	11月	達成人数	22	21	21	19	16	19	18	19.4
		達成率	66.7%	63.6%	63.6%	57.6%	48.5%	57.6%	54.5%	58.9%
	1月	達成人数	16	18	17	19	15	15	14	16.3
		達成率	72.7%	85.7%	77.3%	86.4%	71.4%	78.9%	73.7%	78.0%
5年生	11月	達成人数	14	12	14	15	12	17	9	13.3
		達成率	63.6%	54.5%	63.6%	68.2%	54.5%	77.3%	40.9%	60.4%
	1月	達成人数	15	14	15	19	13	15	13	14.9
		達成率	83.3%	70.0%	68.2%	90.5%	59.1%	71.4%	59.1%	71.7%
6年生	11月	達成人数	23	23	23	22	19	6	9	17.9
		達成率	65.7%	65.7%	65.7%	62.9%	54.3%	17.1%	25.7%	51.0%
	1月	達成人数	26	23	26	28	20	11	9	20.4
		達成率	78.8%	67.6%	74.3%	80.0%	58.8%	35.5%	31.0%	60.9%
全校	11月	達成率	74.9%	69.4%	73.8%	73.8%	66.1%	57.4%	55.2%	67.2%
	1月	達成率	86.7%	83.4%	82.4%	87.7%	74.2%	70.0%	68.9%	79.0%

※4年生は、インフルエンザの欠席者が多かったため、出席者数で達成率を出しています。

全校集計を見ると、どの曜日も達成率が上がっていることが分かります。体調不良のお子さんもいたことと思いますが、よくがんばったと思います。また、カードを見ますと、テレビを消すなどの環境づくりや励ましの声掛け等でたくさん協力をいただいたことが分かりました。ありがとうございました。

今後も子どもたちを励まし、家庭と協力させていただきながら家庭学習が充実していくよう指導していきたいと考えております。なお、残念ながら目標時間に達していないお子さんには、学校側と家庭とで連絡を取り合い、家庭学習が定着するよう支援していきたいと考えております。ご協力をよろしくお願いいたします。





年末お餅奮闘記

遠山 文子

年末にお餅を作るようになって、昨年末で3回目になりました。（もちろん餅つき器で、ですが。）機械なのだから簡単だろうと思いきや、なかなか思うようにできず、今度こそは、と年末になると、ドキドキしながら挑戦しています。

1年目

まず、餅つき器の使い方が分からない……。かなり年季の入った餅つき器なので、もちろん説明書はありません。とりあえず餅米を蒸してから餅つき器に入れてこねの作業へ。ところが、型に入れても全く固まらないというお餅とはほど遠いものになってしまいました。と、そこで気付いたのです。餅つき器本体に使い方が書いてあったことに……。この年に学んだことは、よく見ること、確かめること、でした。

2年目

前年の反省を生かして（？）、使い方をよーく見ながら挑戦です。かなりかなり慎重に作ったので、成功！無事にお餅になりました。「これが、お餅だよね！」と、家族の言葉もあり、私だってできるじゃないかと、自己満足。（所詮、全て機械任せなのですが……。）やればできる、を実感した年でした。

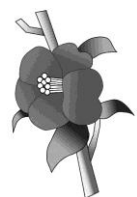
3年目

去年は上手にできたんだから、今年も大丈夫！と多少の不安はあるものの、ちょっとタカをくくりがちだった3年目。順調に進み……。と、いつまでこねたらいいんだ？いつまでこの機械は動いているんだ？という疑問がわき起こり、こんなところでいいかな、というところを取り出してしまいました。なんとなく去年と様子が違う、滑らかさがない……。と思いつつ、明日になればきっと……。という淡い期待とともに迎えた新年。案の定、固くなりすぎたお餅はなかなか切れず。「1年目よりはいいよね。一応餅だ。食べられる。」という家族のフォローのなか、なんとかお雑煮を食べることができました。この年は、油断大敵、という言葉がぴったりでした。

まさしく、3歩歩いて2歩下がる、といった調子ですが、うまくできればラッキー。失敗したら次に生かしていけばいい、と考えるようにしています。やってみなければ何事も始まりません。さてさて4回目はどうなるでしょうか。

エッセー・コーナー

このページは、毎月、学校教職員のエッセーを掲載します。紫雲寺小学校に勤めているわたし達の素顔の一部を知っていただき、学校と保護者、地域の皆さまとの距離を近づけたいと考えました。「同感!」、「新発見!」など気軽に声をかけていた舵機、話しが弾むことを期待しています。



六送会に向けて GO!

7日に児童会の「代表委員会」が開かれました。

議題は「六送会の計画」です。5年生の実行委員の子どもたちが企画提案をしました。5年生は、事前の話し合いを綿密にしている、当日は、下学年の代表者に分かりやすく説明していました。

今年度は、お昼の放送を活用した新企画も2つ盛り込まれました。すでに発表の練習をスタートしている学年もあります。CDに合わせて振付を相談している6年生、映像に合わせて踊り方を練習している低学年、劇やゲームの打ち合わせ段階の中学年など、昼休みにあちこちで楽しそうに活動しています。



2月12日から3月1日までの間、みんなで6年生に感謝の気持ちを伝えていきたいと思っています。

◆ ◆ ◆ : 3月1日(金) 14:10~15:40 ※ ご都合を付けてお出でください。

★★ 2・3月の生活目標『感謝の気持ちをもとう』★★

～ 学校の中心になって活躍してくれた6年生に、

感謝の気持ちを伝えよう～



2月12日(火)から3月1日(金)まで「6年生ありがとう週間」、3月1日(金)には、「6年生を送る会」があり、学年ごとに役割や仕事の分担があります。これらの取組をとおして、1～5年生は、お世話になった6年生に感謝の気持ちを伝えていきます。また、6年生も下学年に伝統を伝える活動を行います。一人ひとりが自分の役割をしっかりと果たし、みんなで力を合わせ6年生への感謝の気持ちを表してほしいと思います。

※ 清掃活動では、3月に学年末大清掃を計画しています。

「すみずみまでていねいに掃除すること」を清掃の目標とし、1年間使ってきた校舎に対してありがたいの気持ちを表します。



紫小かわら版は、届いていますか？

紫小かわら版を送信しても迷惑メール拒否の設定をしているため、メールを受信していただけない携帯電話があるようです。たくさんエラーメッセージが返ってきています。申し込まれたのにメールが届いていない方は、携帯の設定を、学校のアドレスからのメール受信に変更してください。

紫小アドレス master@shiunjies.shibata.ed.jp